

**第8次西尾市総合計画策定及び
都市計画マスタープラン策定に向けた
住民アンケート調査結果**

令和4年2月
西尾市

目次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
3. 調査結果の見方	1
4. 標本誤差	1
II. 調査結果	2
1. あなた自身について	2
2. 市の居住環境について	4
3. まちづくりに対する評価と期待	6
4. あなたの日常生活・行動について	9
5. 地区の状況について	12
6. 地区の将来について	17
7. これからの都市づくりの方向性について	20
8. 自由意見	23

I. 調査概要

1. 調査の目的

第8次西尾市総合計画策定及び都市計画マスタープランの見直しにあたり市の現状や取組に対するご意見やご要望に関する調査を実施し、集計・分析を行いました。

2. 調査概要

■内容

性別、年代、家族構成、職業、居住地、居住年数、住みやすさ、居留意向、まちづくりに対する評価と期待、暮らしと現状、まちの将来像、日常生活・行動、居住地区の状況、これからの都市づくりの方向性等についての調査を実施しました。

■対象

令和3年7月1日現在で、西尾市に住民登録のある満16歳以上の方から3,000名を無作為に抽出。

■調査日程

令和3年8月11日（水）に郵送し、郵送、WEBによる回収を9月10日（金）まで行いました。

■方法

郵送配布し、郵送回収またはQRコードを利用したWEBでの回答を実施しました。

■発送数と回収数

発送数 : 3,000 件
郵送回収数 : 1,111 件
WEB 回答数 : 435 件
有効回収数 : 1,546 件（回収率 51.5%）

3. 調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はnとして掲載し、各グラフの比率はnを母数とした割合を示しています。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「2つまでに○」「3つまでに○」と表示しています。この場合、比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

4. 標本誤差

- 以下の表に本調査における「標本誤差」を整理します。
- この表の見方は、例えば、「設問の回答数が1,546票あり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.04%以内（63.04%～56.96%）である」とみることができます

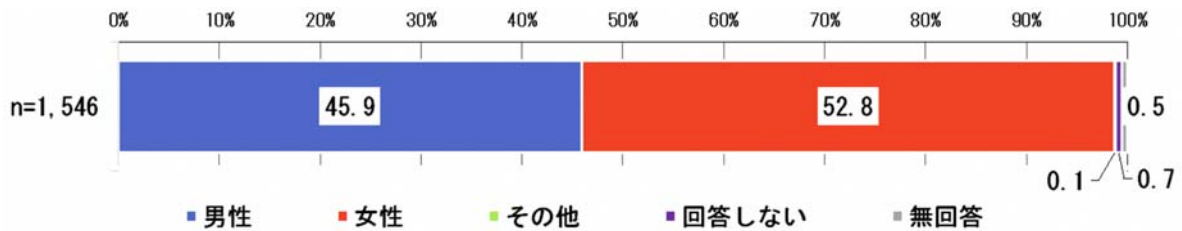
回答者数	10%または90%	20%または80%	30%または70%	40%または60%	50%
1,546	±1.86%	±2.48%	±2.84%	±3.04%	±3.10%
1,000	±1.89%	±2.52%	±2.89%	±3.09%	±3.15%
500	±2.68%	±3.57%	±4.09%	±4.37%	±4.46%

Ⅱ. 調査結果

1 あなた自身について

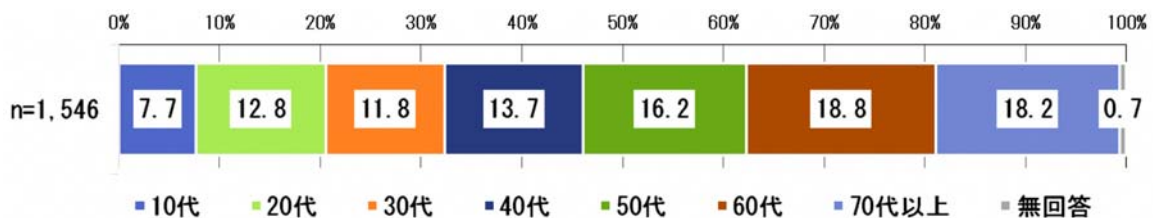
問 あなたの性別は？

<1つに○>



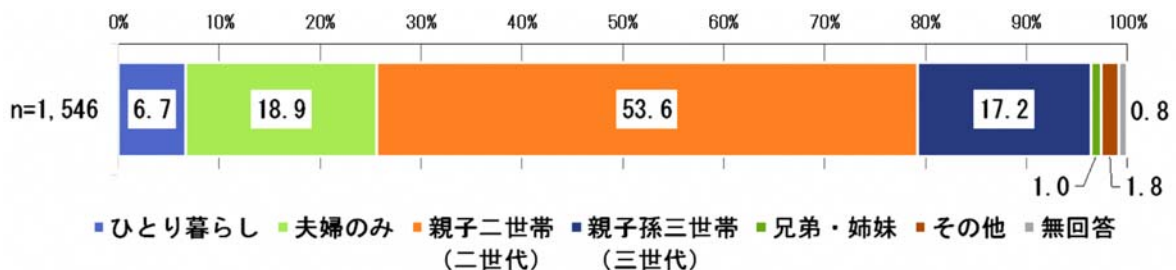
問 あなたの年齢は？

<1つに○>



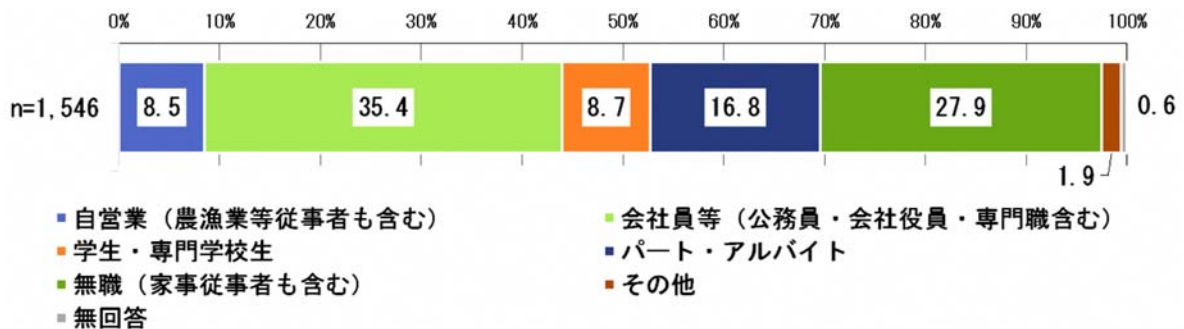
問 ご家族の構成は？

<1つに○>



問 あなたの職業は？

<1つに○>



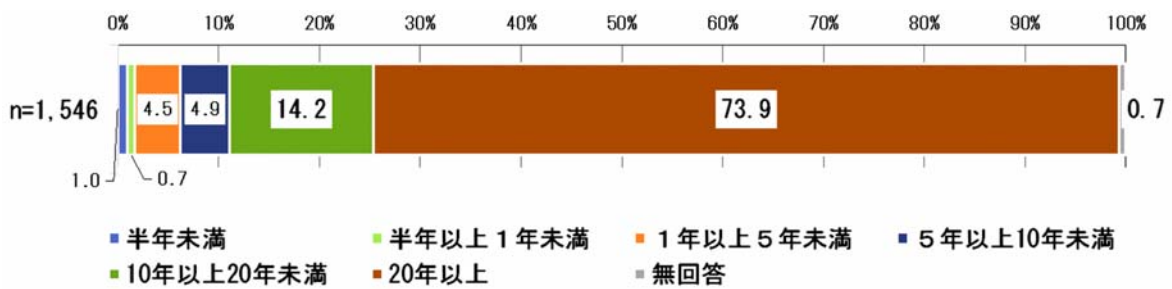
問 あなたのお住まいの学校区は？

<1つにO>



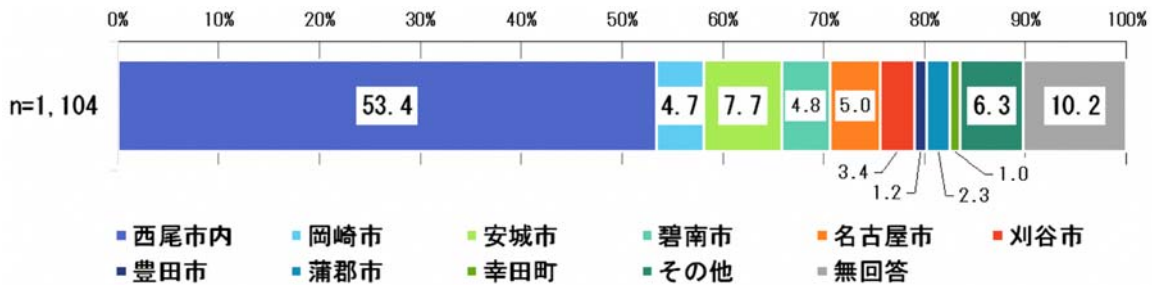
問 あなたは西尾市に住んで、通算何年になりますか？

<1つにO>



問 【通勤・通学者のみ】あなたの通勤・通学先はどこですか？

<1つにO>



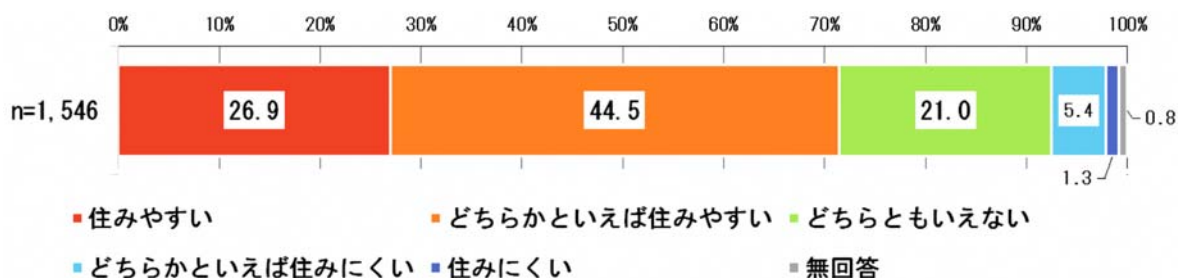
2 市の居住環境について

問 西尾市は住みよいところだと感じますか？

<1つに○>

7割超の人が住みやすさ（住みやすい+どちらかといえば住みやすい）を実感。

「どちらかといえば住みやすい」が44.5%と最も多く、次いで「住みやすい」(26.9%)、「どちらともいえない」(21.0%)、「どちらかといえば住みにくい」(5.4%)の順となっています。

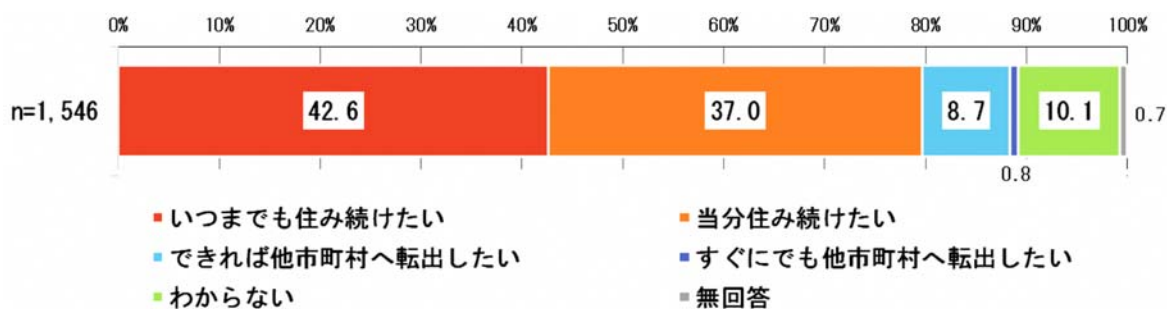


問 これからも西尾市に住み続けたいと思いますか？

<1つに○>

居留意向（当分住み続けたい+いつまでも住み続けたい）は全体的に高い。

「いつまでも住み続けたい」が42.6%と最も多く、次いで「当分住み続けたい」(37.0%)、「わからない」(10.1%)、「できれば他市町村へ転出したい」(8.7%)の順となっています。



問 住み続けたいと思う理由は何ですか？

<3つまでに○>

住みなれていて愛着があると感じる人が6割超、災害が少ないと感じる人が約4割。

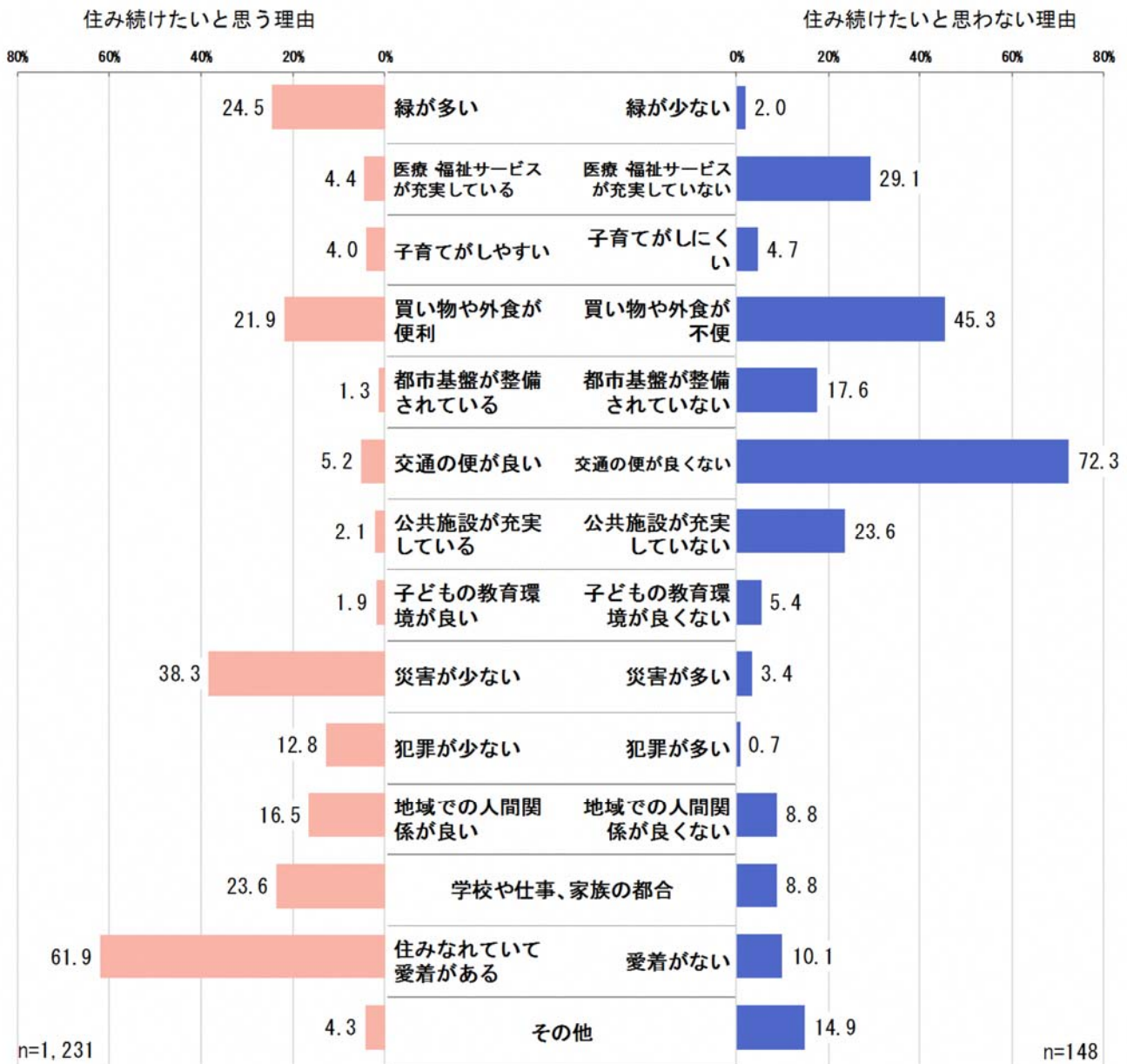
「住みなれていて愛着がある」が61.9%と最も多く、次いで「災害が少ない」(38.3%)、「緑が多い」(24.5%)、「学校や仕事、家族の都合」(23.6%)、「買い物や外食が便利」(21.9%)、「地域での人間関係が良い」(16.5%)、「犯罪が少ない」(12.8%)の順となっています。

問 住み続けたいとは思わない理由は何ですか？

<3つまでに○>

交通の便が良くないと感じる人が7割超、買い物や外食が不便と感じる人が4割超。

「交通の便が良くない」が72.3%と最も多く、次いで「買い物や外食が不便」(45.3%)、「医療・福祉サービスが充実していない」(29.1%)、「公共施設が充実していない」(23.6%)、「都市基盤が整備されていない」(17.6%)、「愛着がない」(10.1%)の順となっています。



3 まちづくりに対する評価と期待

問 西尾市におけるまちづくりの取組に対する現在の満足度と重要度

<各項目それぞれ1つに○>

満足度と重要度について、「満足、高い」を5pt、「やや満足、やや高い」を4pt、「ふつう」を3pt、「やや不満、やや低い」を2pt、「不満、低い」を1ptとして集計し、その平均値でポイントを表しました。

満足度では「安全で安心な水道水の安定的な供給」が3.61ptと最も多く、次いで「雨水や汚水を適切に処理する下水道の整備」(3.28pt)、「特産品開発と地域ブランド化」(3.20pt)、「消防・救急、火災予防対策の推進」(3.11pt)、「子育て支援体制の充実」(3.07pt)、「歴史文化を身近に感じられるまちづくりの推進」(3.05pt)、「農業・漁業の振興」「地域ぐるみの防災活動の促進」(3.03pt)、「生きる力を養う学校教育の充実」「健康づくり」(3.01pt)、「自然と文化の観光交流圏づくり」「犯罪や事故を防ぐ防犯・交通安全対策の推進」(3.00pt)の順となっています。

重要度では「安心を支える地域医療体制の構築」が3.98ptと最も多く、次いで「安全で災害に強いまちづくり」(3.97pt)、「利便性の高い公共交通ネットワークの形成」「安全で安心な水道水の安定的な供給」(3.82pt)、「子育て支援体制の充実」(3.76pt)、「幹線道路網の整備」「犯罪や事故を防ぐ防犯・交通安全対策の推進」(3.74pt)、「雨水や汚水を適切に処理する下水道の整備」「高齢者が安心して暮らせる福祉の充実」「生活の安心を支える社会保障の確保」(3.73pt)、「消防・救急、火災予防対策の推進」(3.71pt)、「生きる力を養う学校教育の充実」(3.70pt)の順となっています。

満足度 n=1,546
0.0 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0



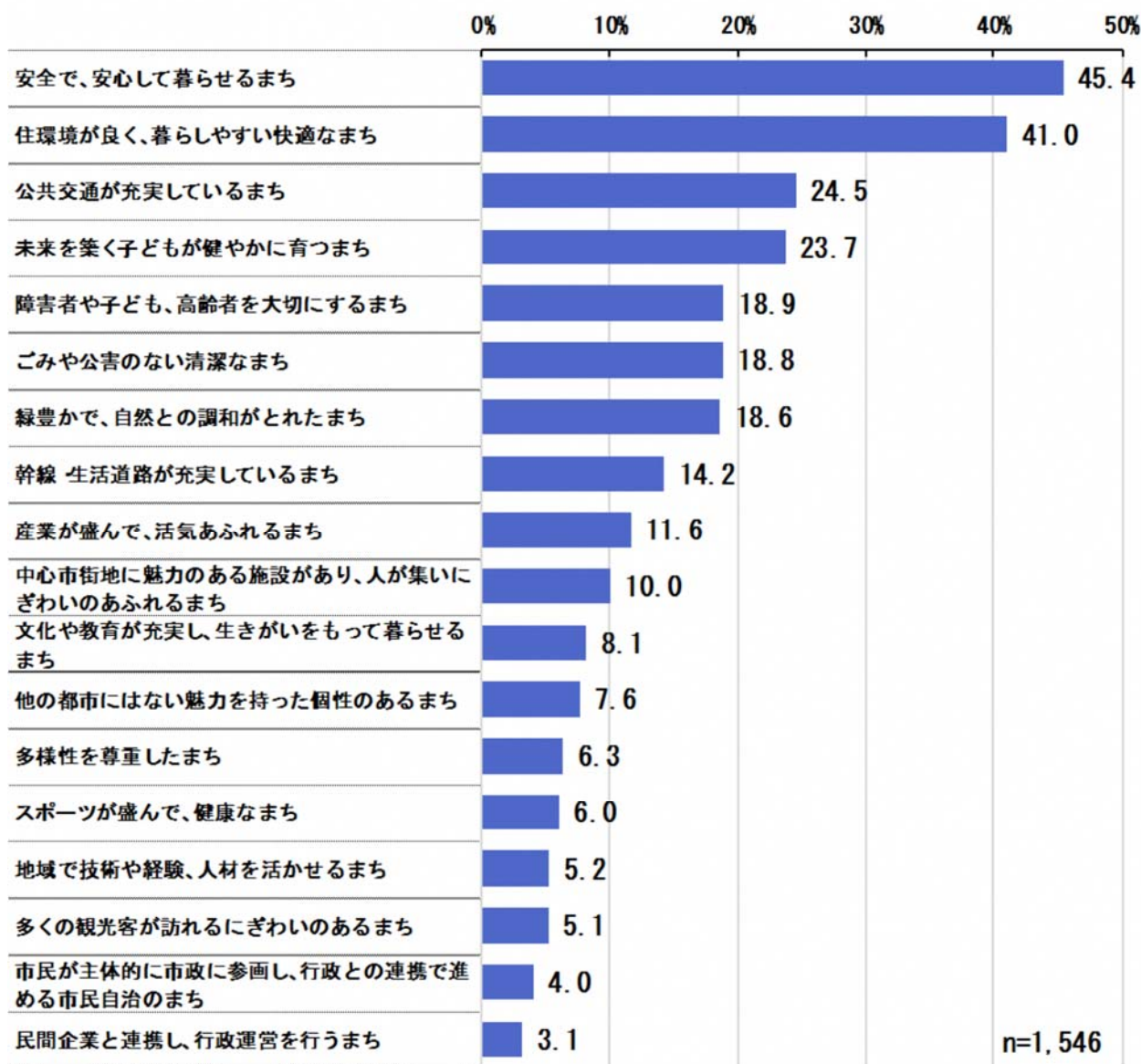
重要度 n=1,546
0.0 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0



問 これからの西尾市はどのようなまちになると良いと思いますか？〈3つまでに○〉

「安全で安心して暮らせるまち」、「住環境が良く暮らしやすい快適なまち」と考える人が4割超。

「安全で、安心して暮らせるまち」が45.4%と最も多く、次いで「住環境が良く、暮らしやすい快適なまち」(41.0%)、「公共交通が充実しているまち」(24.5%)、「未来を築く子どもが健やかに育つまち」(23.7%)の順となっています。



4 あなたの日常生活・行動について

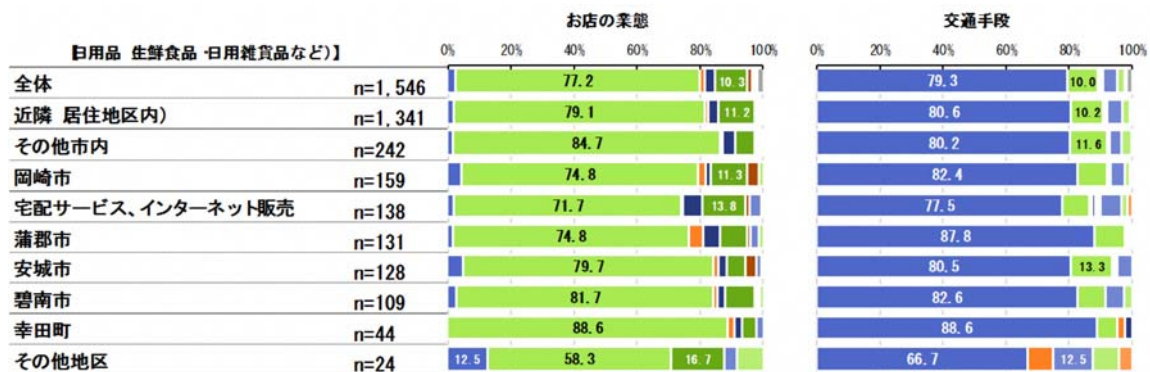
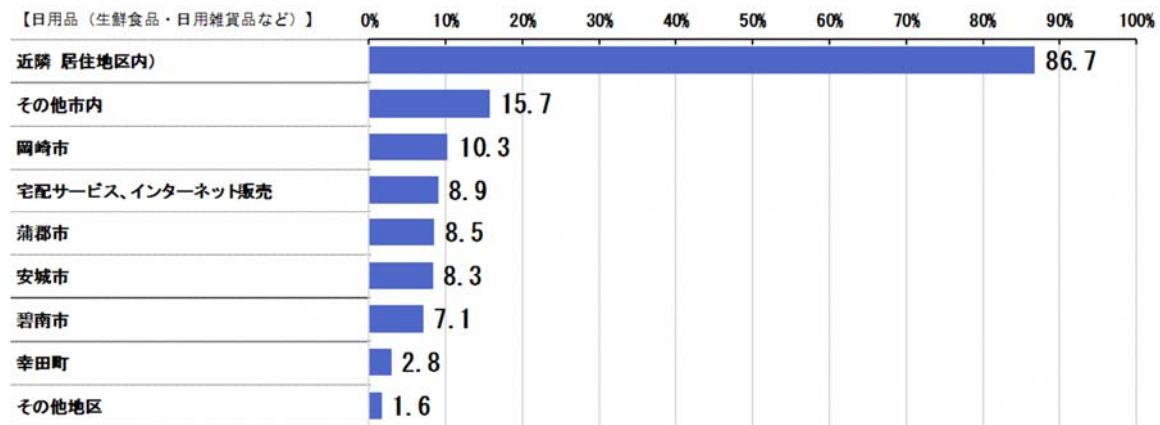
問 買い物をするとき、主にどちらを利用していますか。また、どのようなお店で、交通手段は何を利用しますか？

<場所は2つまで、お店・交通手段は1つに○>

買い物するお店はスーパー・ショッピングセンター、交通手段は自分で車を運転。

日用品

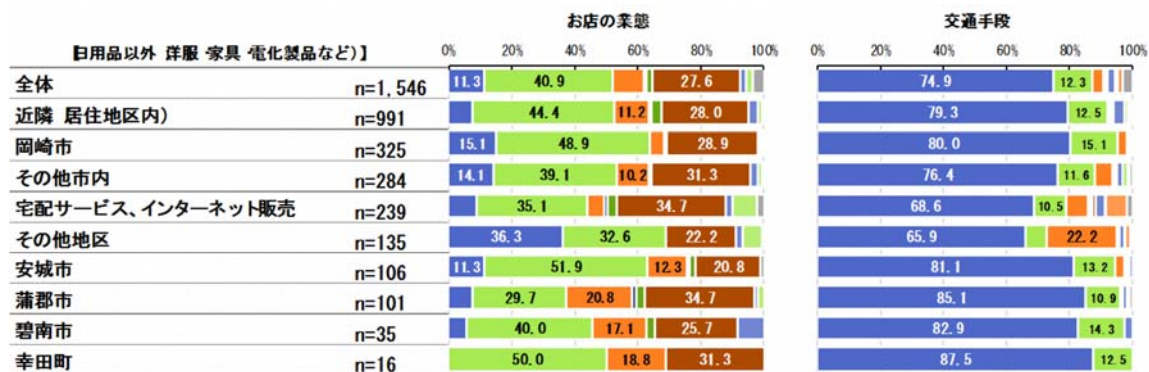
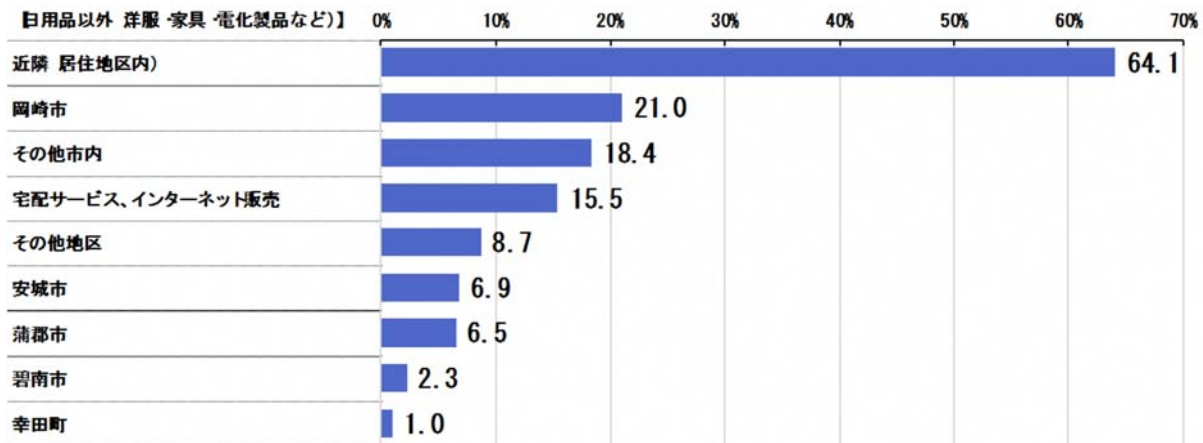
日用品の買い物について、購入する地域は「近隣（居住地区内）」が86.7%と最も多く、次いで「その他市内」（15.7%）、「岡崎市」（10.3%）、「宅配サービス、インターネット販売」（8.9%）、「蒲郡市」（8.5%）、「安城市」（8.3%）、「碧南市」（7.1%）の順となっており、購入するお店の業態は「スーパー・ショッピングセンター」が77.2%と最も多く、次いで「ドラッグストア」（10.3%）、購入先までの交通手段は「自分で車を運転」が79.3%と最も多く、次いで「家族・知人の送迎」（10.0%）の順となっている。



- 百貨店
- スーパー・ショッピングセンター
- ホームセンター
- コンビニエンスストア
- ドラッグストア
- 大型専門店
- 個人商店
- その他
- 無回答
- 自分で車を運転
- 家族・知人の送迎
- 電車
- バス
- タクシー
- バイク・スクーター
- 自転車
- 徒歩
- その他
- 無回答

日用品以外

日用品以外の買い物について、購入する地域は「近隣（居住地区内）」が64.1%と最も多く、次いで「岡崎市」（21.0%）、「その他市内」（18.4%）、「宅配サービス、インターネット販売」（15.5%）の順となっており、購入するお店の業態は「スーパー・ショッピングセンター」が40.9%と最も多く、次いで「大型専門店」（27.6%）、「百貨店」（11.3%）、「ホームセンター」（9.6%）、「個人商店」（9.6%）、「その他」（9.6%）、「無回答」（9.6%）の順となっており、購入先までの交通手段は「自分で車を運転」が74.9%と最も多く、次いで「家族・知人の送迎」（12.3%）の順となっている。

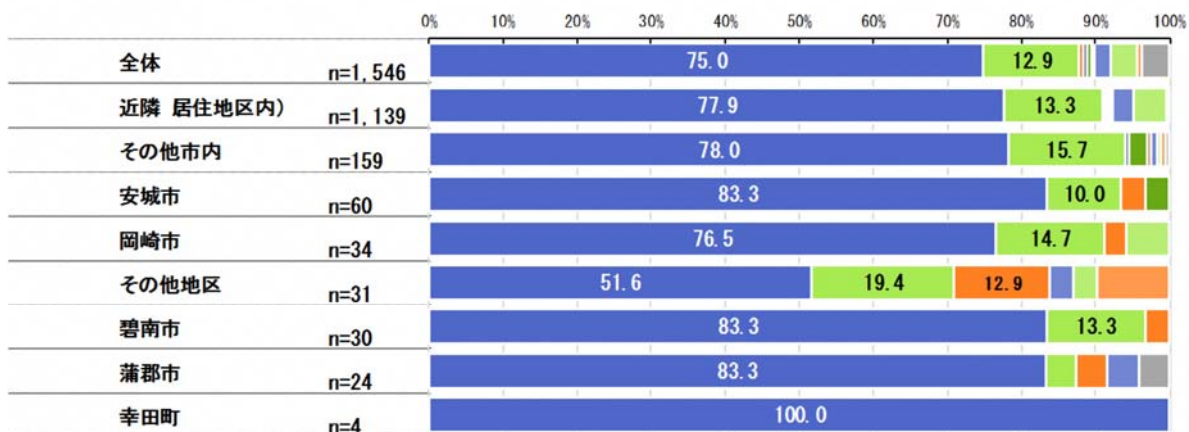
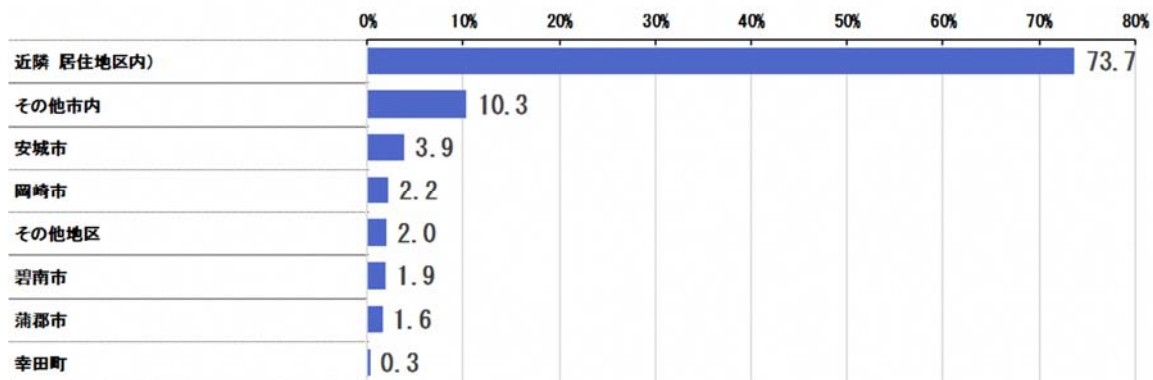


- 百貨店
- スーパー・ショッピングセンター
- ホームセンター
- コンビニエンスストア
- ドラッグストア
- 大型専門店
- 個人商店
- その他
- 無回答
- 自分で車を運転
- 家族・知人の送迎
- 電車
- バス
- タクシー
- バイク・スクーター
- 自転車
- 徒歩
- その他
- 無回答

問 かかりつけの医療施設はどこですか。また、主に利用する交通手段は何ですか？
 <各項目それぞれ1つに○>

7割超の人が近隣（居住地区内）にかかりつけ医がある。

かかりつけの医療施設の場所は「近隣（居住地区内）」が73.7%と最も多く、次いで「その他市内」（10.3%）、「安城市」（3.9%）、「岡崎市」（2.2%）の順となっており、医療施設までの主な交通手段は「自分で車を運転」が75.0%と最も多く、次いで「家族・知人の送迎」（12.9%）、「徒歩」（3.6%）、「自転車」（2.3%）の順となっている。



- 自分で車を運転
- 家族・知人の送迎
- 電車
- バス
- タクシー
- バイク・スクーター
- 自転車
- 徒歩
- その他
- 無回答

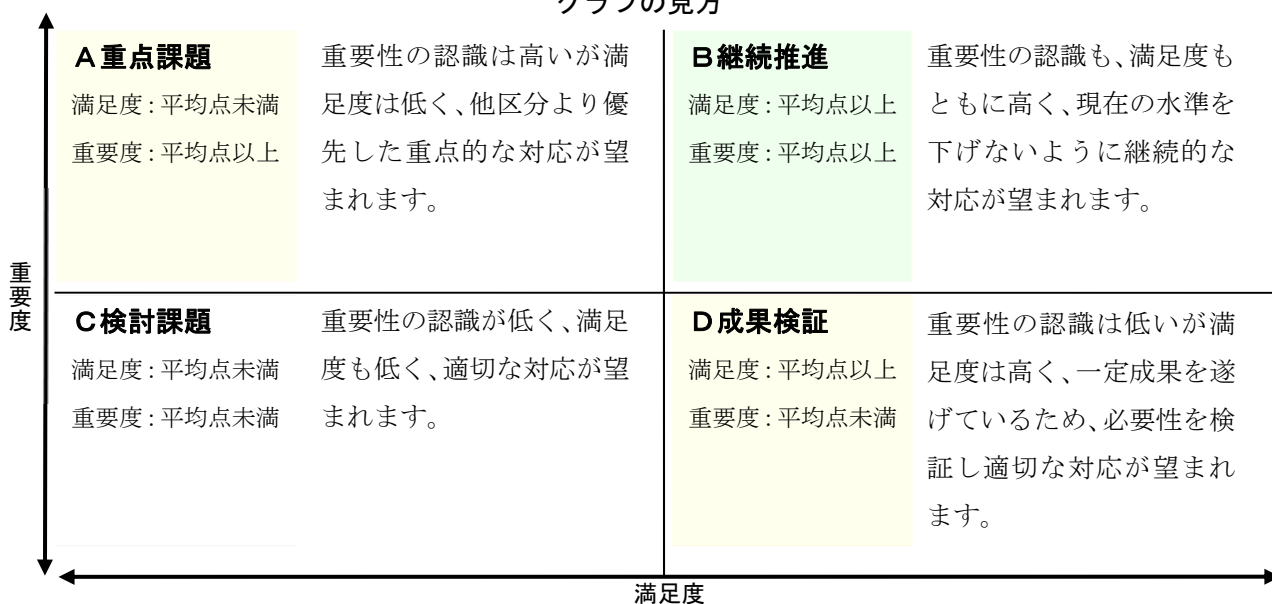
5 地区の状況について

問 現在お住まいの地区の生活環境についての満足度と重要度

<各項目それぞれ1つに○>

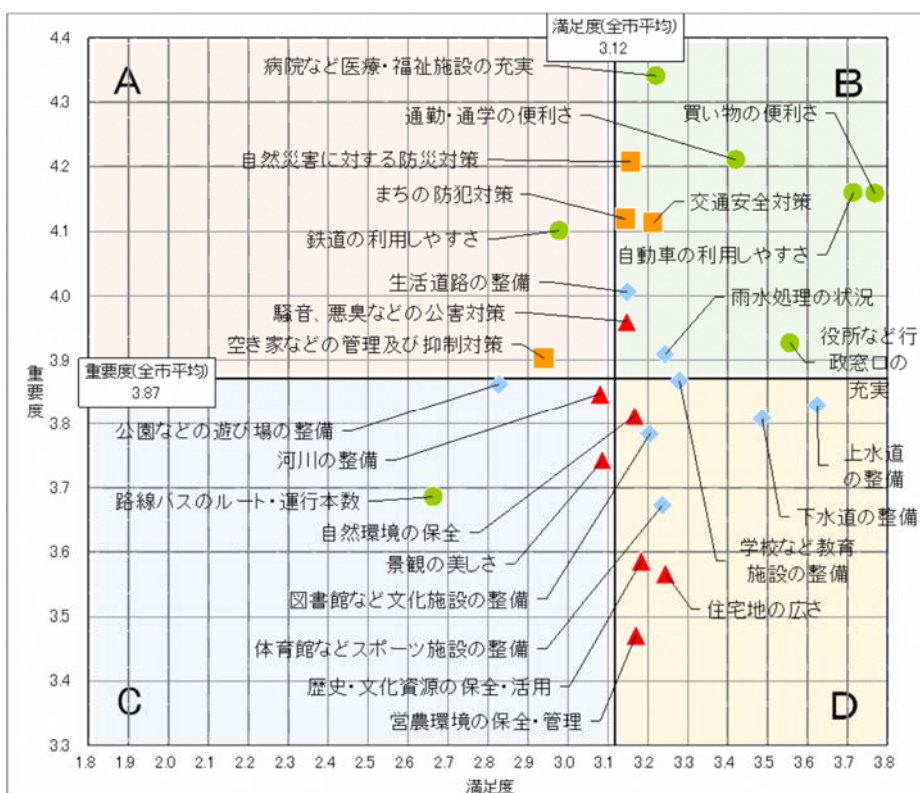
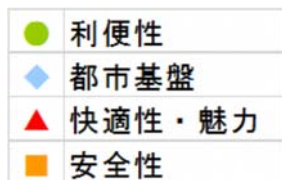
満足度と重要度について、「満足、高い」を5pt、「やや満足、やや高い」を4pt、「ふつう」を3pt、「やや不満、やや低い」を2pt、「不満、低い」を1ptとして集計し、その平均値でポイントを表しました。

グラフの見方



【西尾中学】

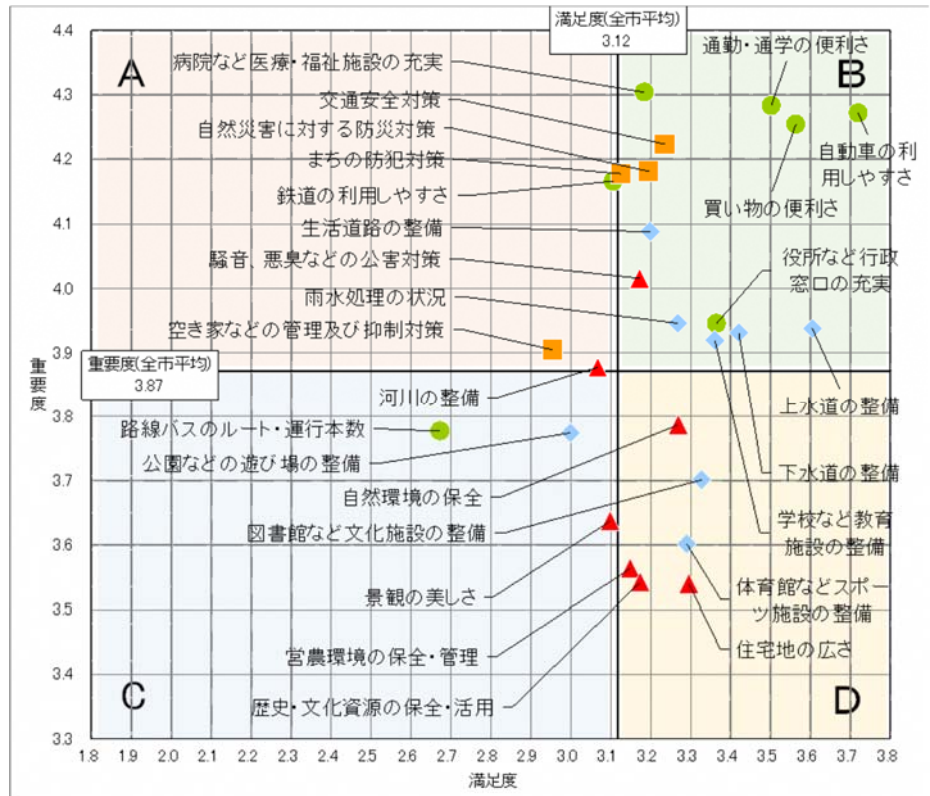
重要度：高、満足度：低(Aの領域)は「鉄道の利用しやすさ」「空き家などの管理及び抑制対策」の2施策。



【鶴城中学】

重要度:高、満足度:低(Aの領域)は「鉄道の利用しやすさ」「空き家などの管理及び抑制対策」「河川の整備」の3施策。

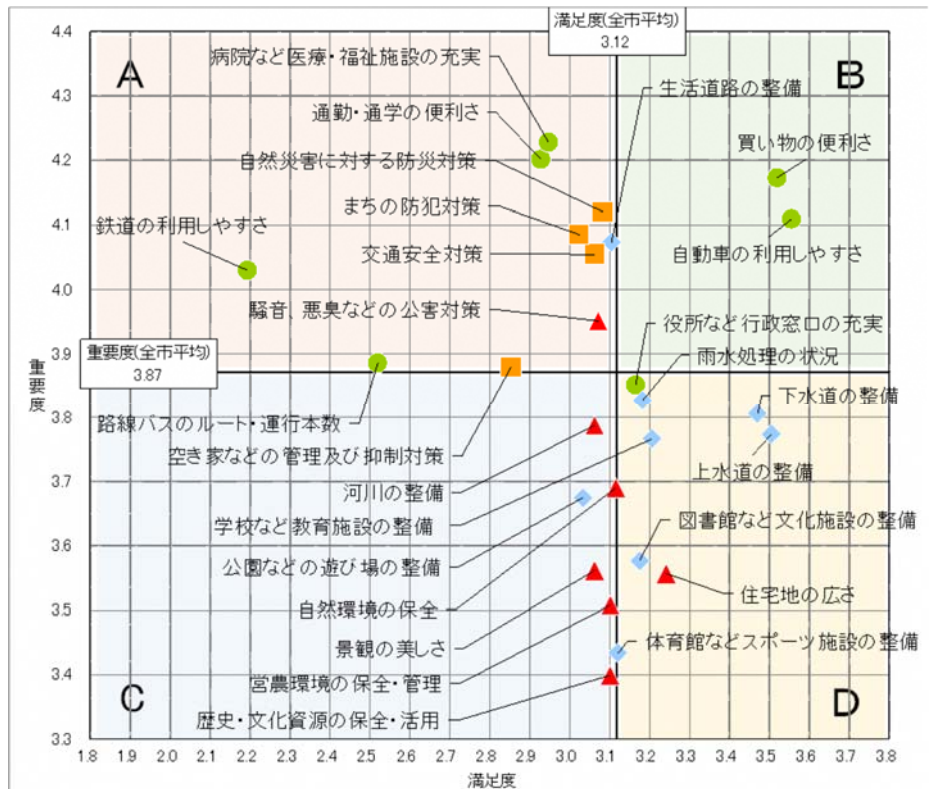
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【平坂中学】

重要度:高、満足度:低(Aの領域)は「病院など医療・福祉施設の充実」「通勤・通学の便利さ」「自然災害に対する防災対策」「まちの防犯対策」「生活道路の整備」「交通安全対策」「鉄道の利用しやすさ」「騒音、悪臭などの公害対策」「路線バスのルート・運行本数」「空き家などの管理及び抑制対策」の10施策。

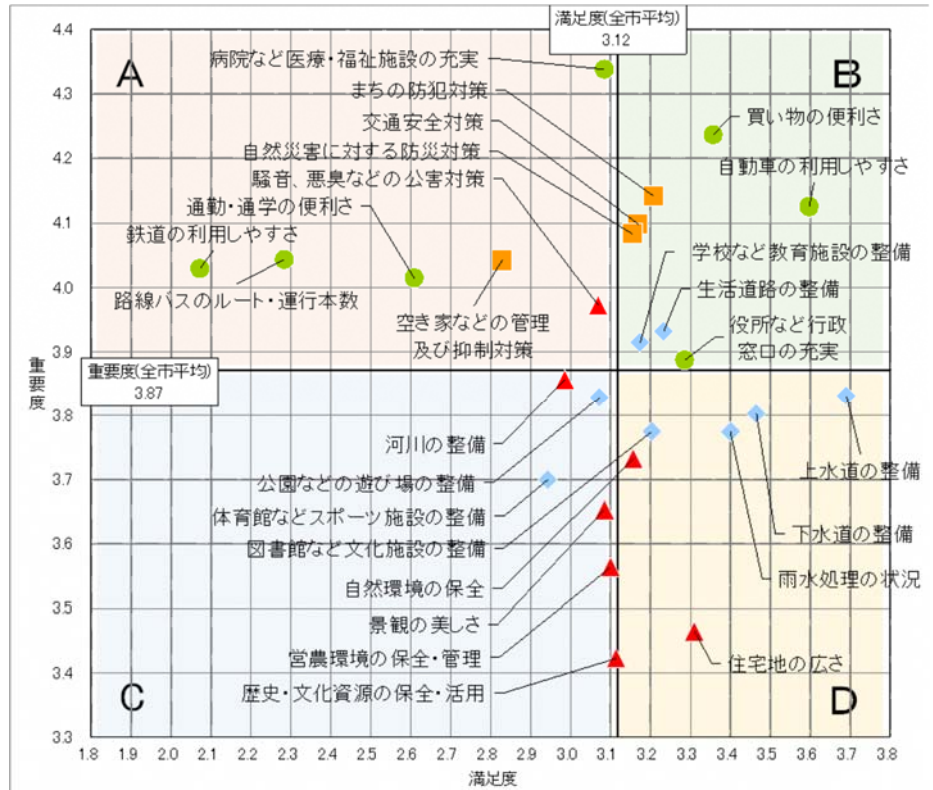
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【寺津中学】

重要度:高、満足度:低(Aの領域)は「病院など医療・福祉施設の充実」「騒音、悪臭などの公害対策」「通勤・通学の便利さ」「鉄道の利用しやすさ」「路線バスのルート・運行本数」「空き家などの管理及び抑制対策」の6施策。

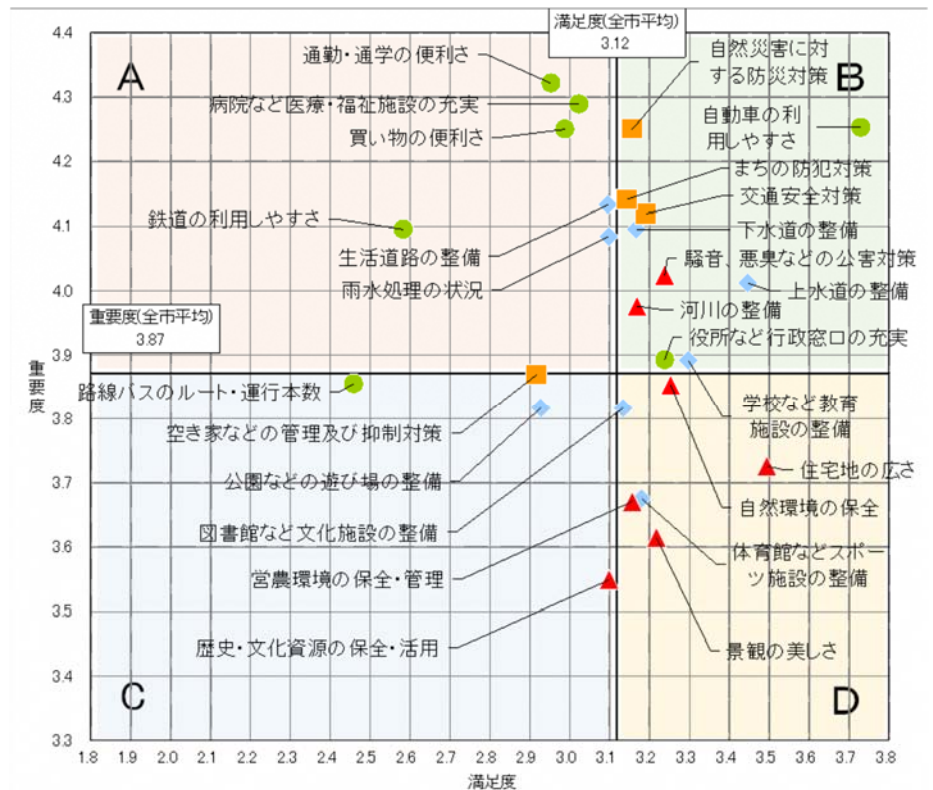
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【福地中学】

重要度:高、満足度:低(Aの領域)は「通勤・通学の便利さ」「病院など医療・福祉施設の充実」「買い物の便利さ」「鉄道の利用しやすさ」「生活道路の整備」「雨水処理の状況」の6施策。

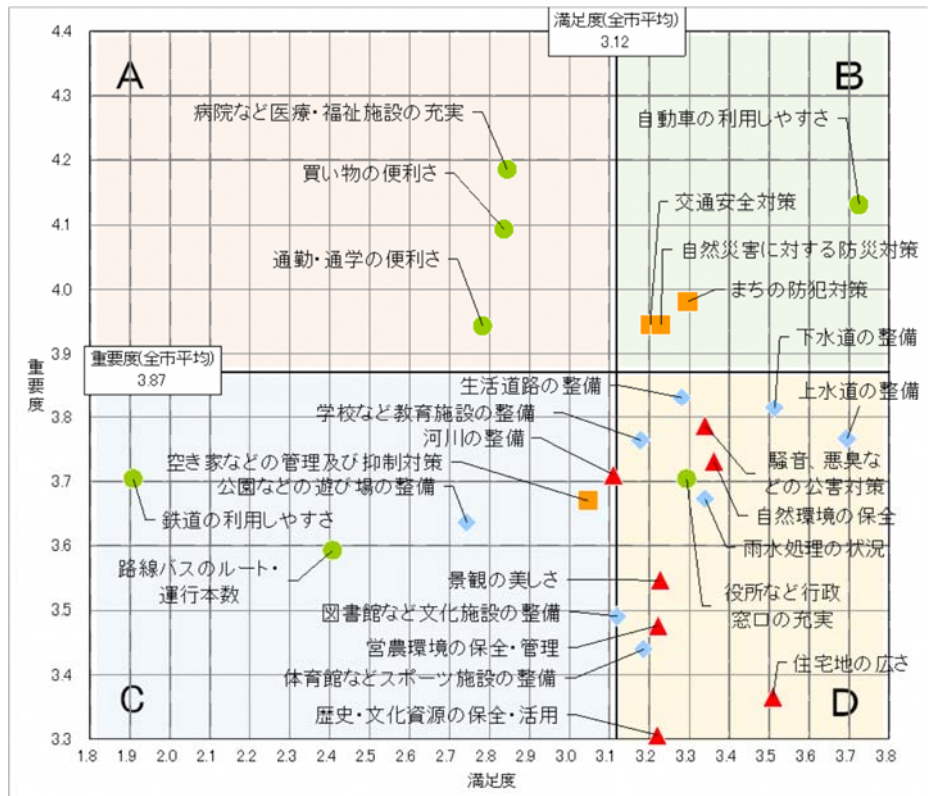
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【東部中学】

重要度:高、満足度:低
 (Aの領域)は「病院など医療・福祉施設の充実」「買い物の便利さ」「通勤・通学の便利さ」の3施策。

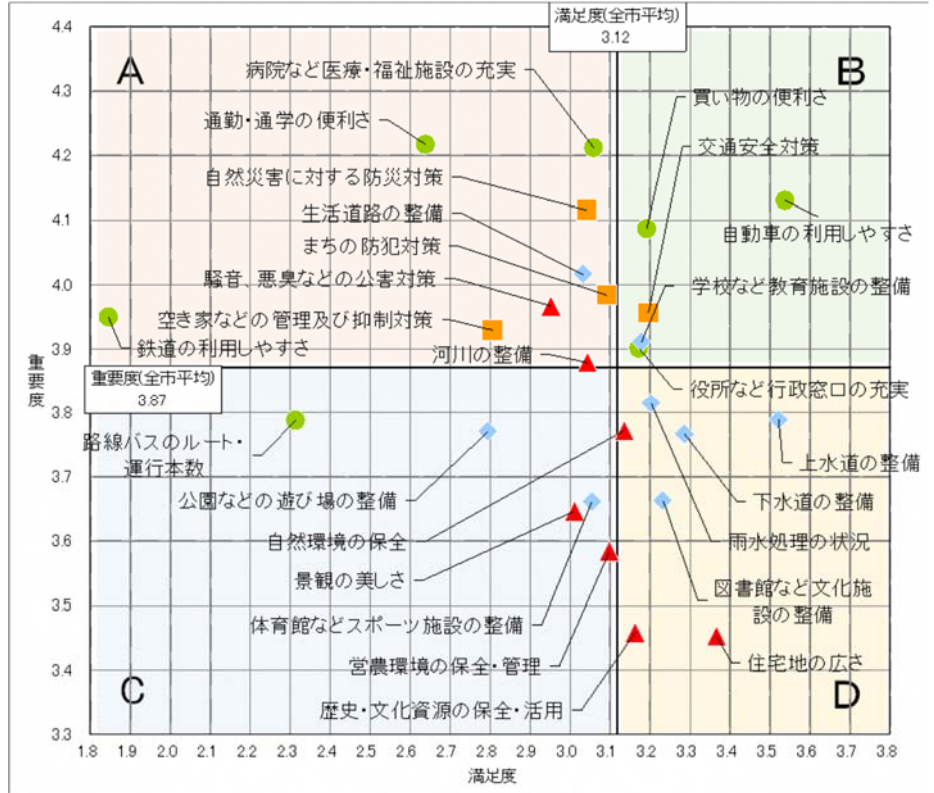
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【一色中学】

重要度:高、満足度:低
 (Aの領域)は「病院など医療・福祉施設の充実」「通勤・通学の便利さ」「自然災害に対する防災対策」「生活道路の整備」「まちの防犯対策」「騒音・悪臭などの公害対策」「空き家などの管理及び抑制対策」「鉄道の利用しやすさ」「河川の整備」の9施策。

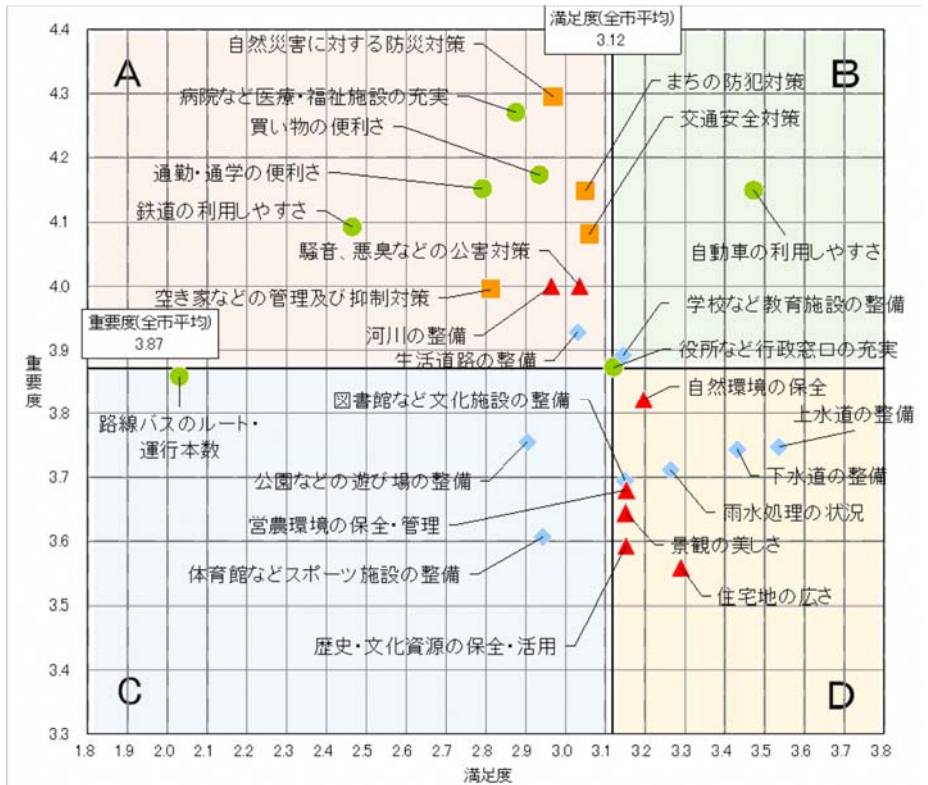
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【吉良中学】

重要度:高、満足度:低 (Aの領域)は「自然災害に対する防災対策」「病院など医療・福祉施設の充実」「買い物の便利さ」「通勤・通学の便利さ」「買い物の便利さ」「通勤・通学の便利さ」「まちの防犯対策」「鉄道の利用しやすさ」「交通安全対策」「騒音、悪臭などの公害対策」「空き家などの管理及び抑制対策」「河川の整備」「生活道路の整備」の11施策。

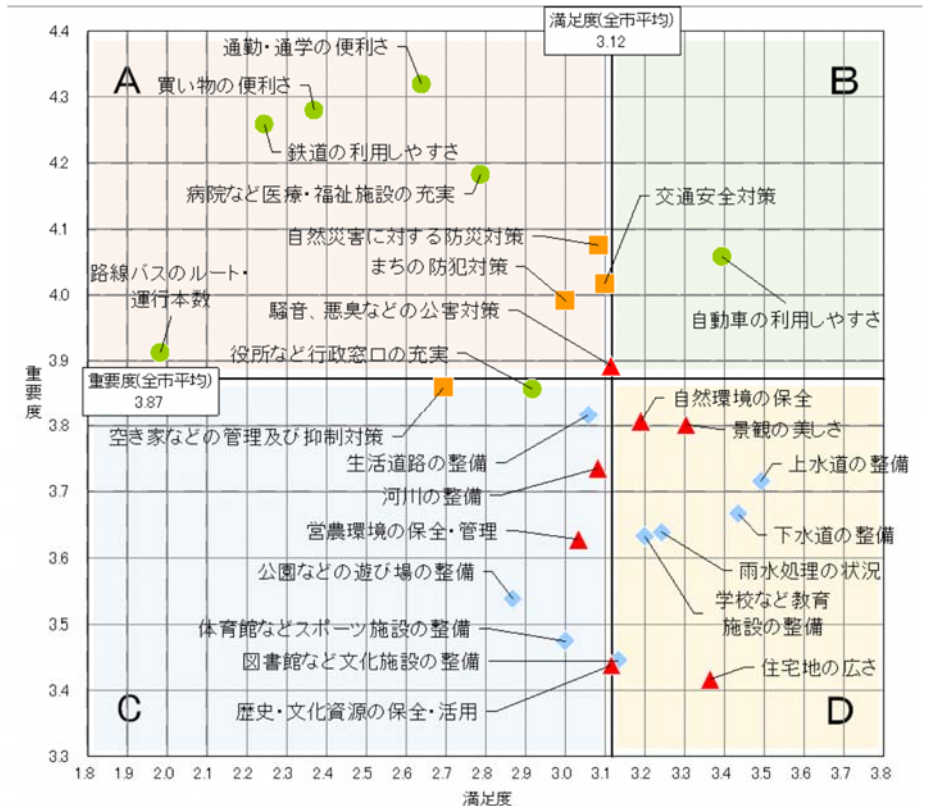
●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性



【幡豆中学】

重要度:高、満足度:低 (Aの領域)は「通勤・通学の便利さ」「買い物の便利さ」「鉄道の利用しやすさ」「病院など医療・福祉施設の充実」「自然災害に対する防災対策」「交通安全対策」「まちの防犯対策」「路線バスのルート・運行本数」「騒音、悪臭などの公害対策」の9施策。

●	利便性
◆	都市基盤
▲	快適性・魅力
■	安全性

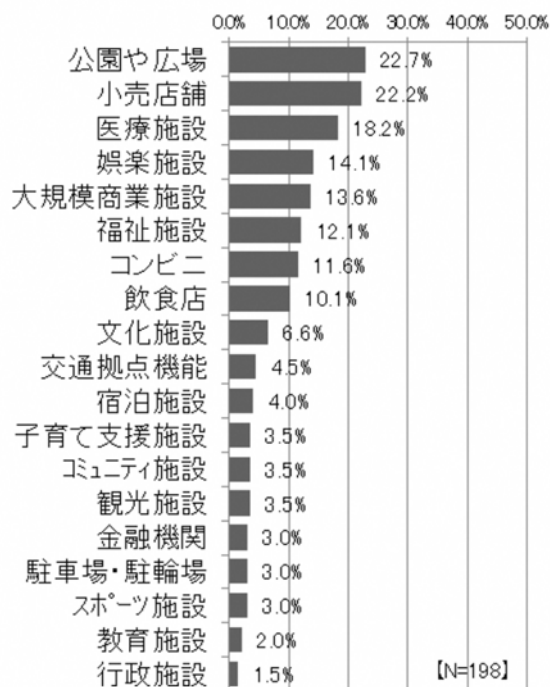


6 地区の将来について

問 あなたがお住まいの地区で生活していくうえで、地区内に特に必要だと思う施設や機能は何ですか？
 <2つまでに○>

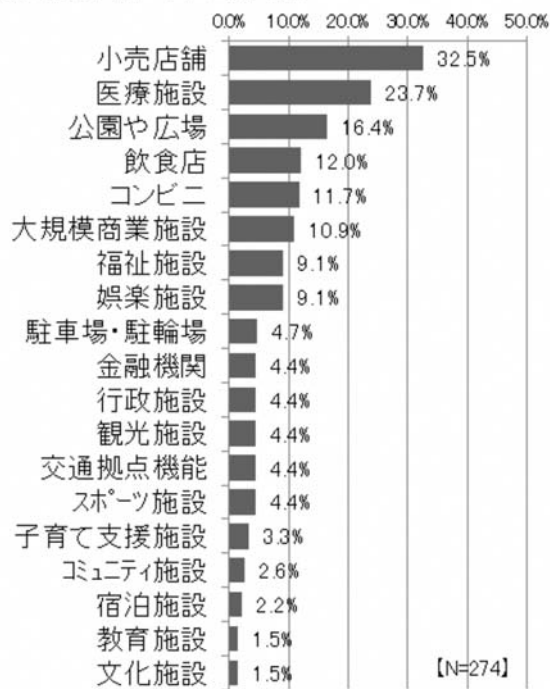
【西尾中学】

最も多いのは「公園や広場」で22.7%、次いで「スーパー・薬局などの小売店舗」22.2%。



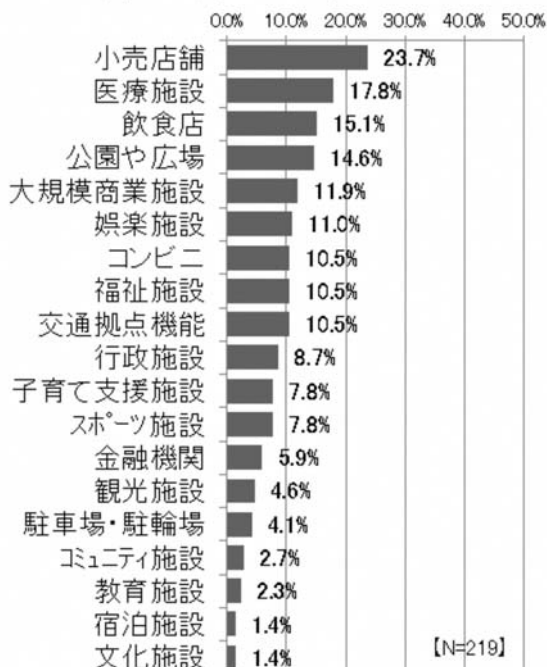
【鶴城中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で32.5%、次いで「医療施設（病院や診療所など）」23.7%。



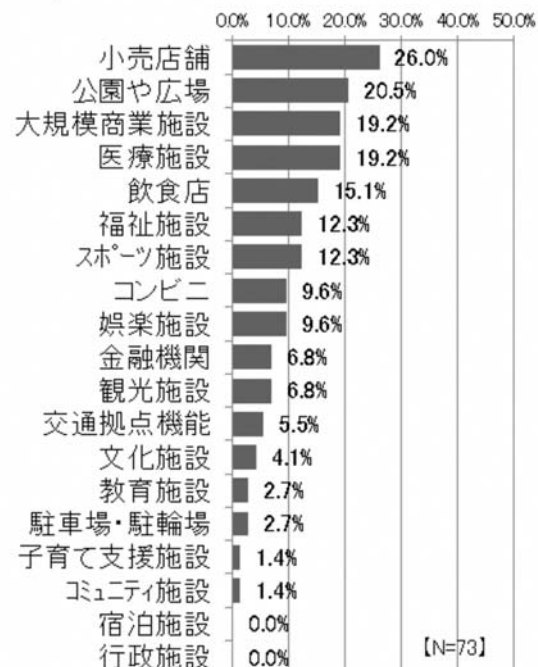
【平坂中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で23.7%、次いで「医療施設（病院や診療所など）」17.8%。



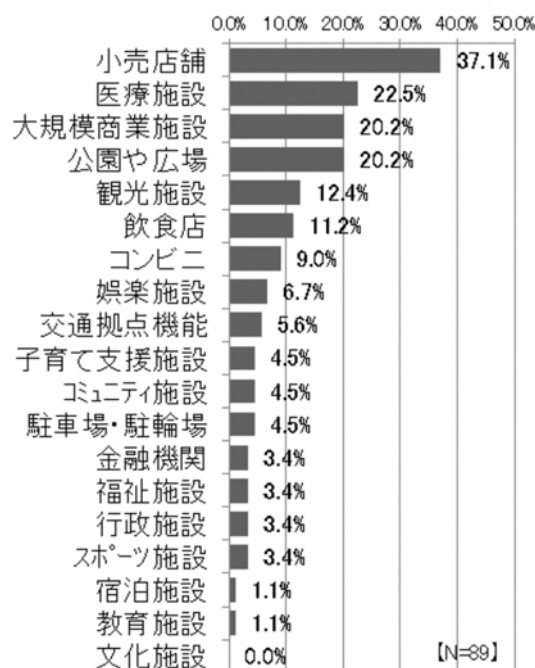
【寺津中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で26.0%、次いで「公園や広場」20.5%。



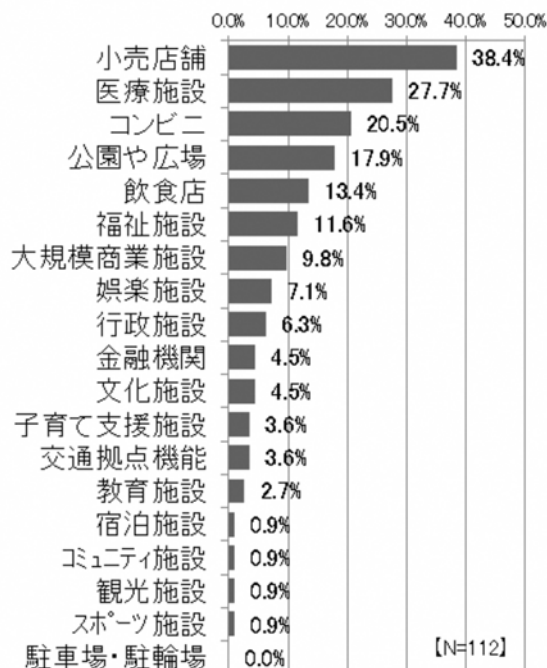
【福地中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で37.1%、次いで「医療施設（病院や診療所など）」22.5%。



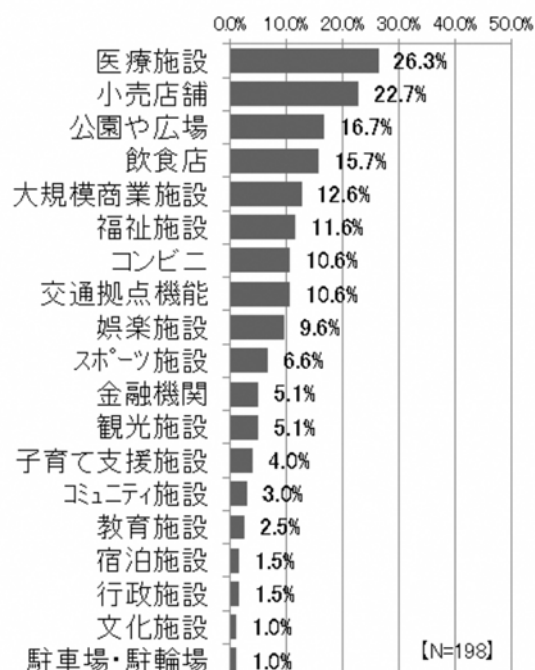
【東部中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で38.4%、次いで「医療施設（病院や診療所など）」27.7%。



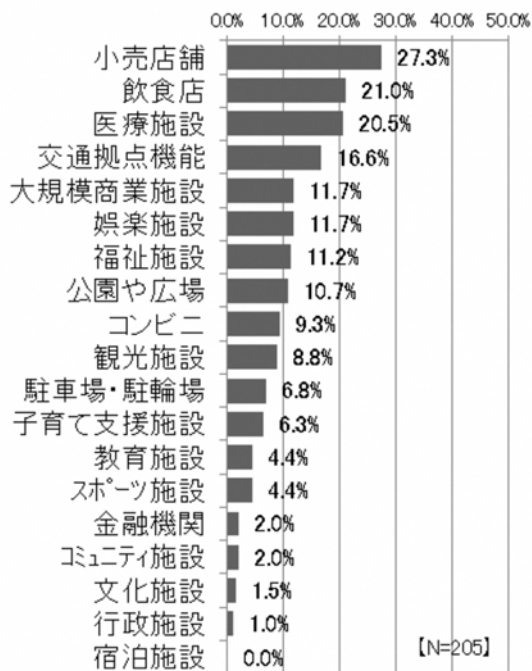
【一色中学】

最も多いのは「医療施設（病院や診療所など）」で26.3%、次いで「スーパー・薬局などの小売店舗」22.7%。



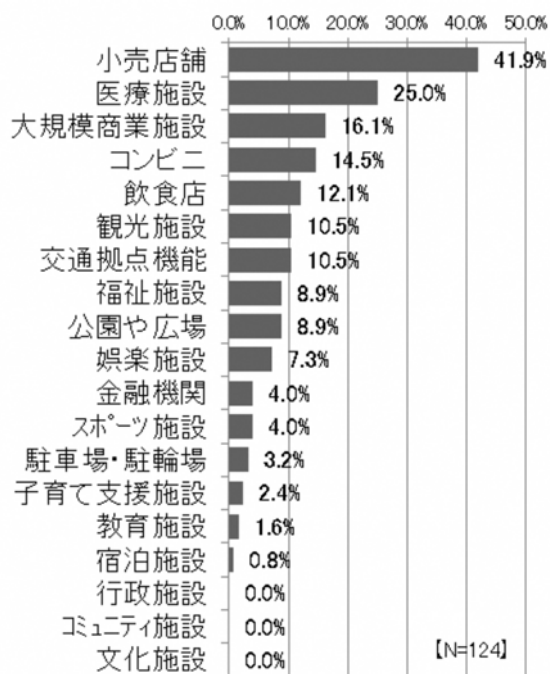
【吉良中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で27.3%、次いで「飲食店（レストラン、居酒屋など）」21.0%。



【幡豆中学】

最も多いのは「スーパー・薬局などの小売店舗」で41.9%、次いで「医療施設（病院や診療所など）」25.0%。

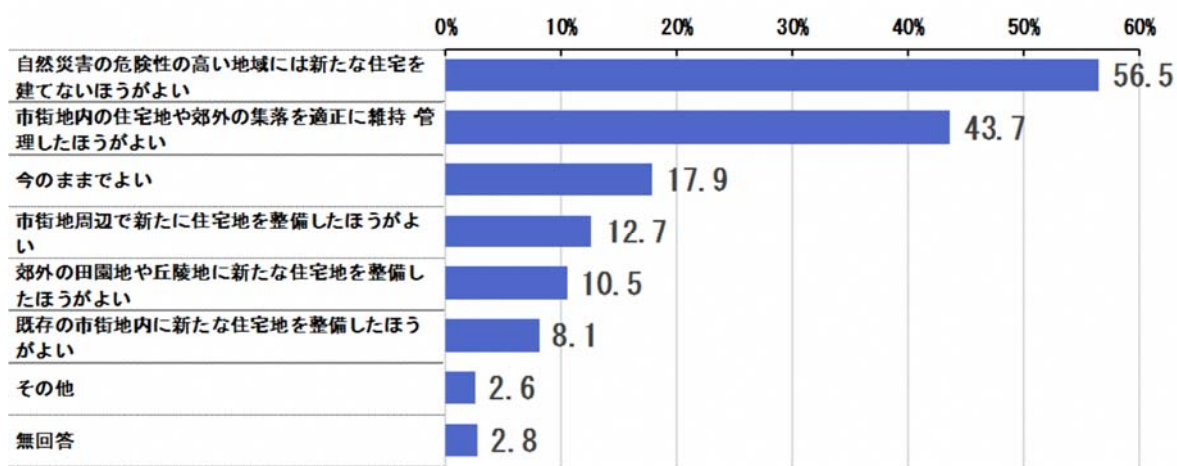


7 これからの都市づくりの方向性について

問 これからの本市の住宅地について、どのように誘導・整備していくべきだとお考えですか？
 <2つまでに○>

自然災害の危険性の高い地域には新たな住宅を建てないほうがよいと考える人が半数以上。

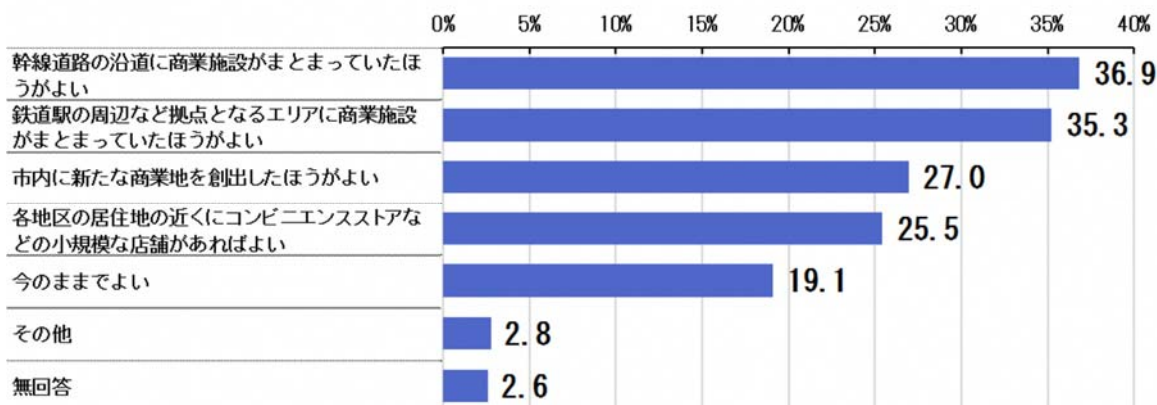
「自然災害の危険性の高い地域には新たな住宅を建てないほうがよい」が 56.5%と最も多く、次いで「市街地内の住宅地や郊外の集落を適正に維持・管理したほうがよい」(43.7%)の順となっています。



問 これからの本市の商業地について、どのように誘導・整備していくべきだとお考えですか？
 <2つまでに○>

幹線道路の沿道に商業施設がまとまっていたほうがよい、鉄道駅の周辺など拠点となるエリアに商業施設がまとまっていたほうがよいと考える人が3割超。

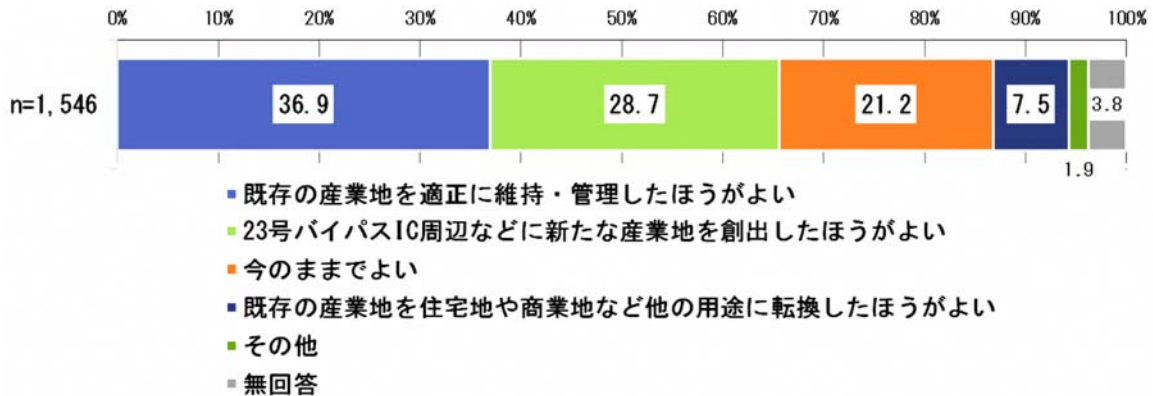
「幹線道路の沿道に商業施設がまとまっていたほうがよい」が 36.9%と最も多く、次いで「鉄道駅の周辺など拠点となるエリアに商業施設がまとまっていたほうがよい」(35.3%)の順となっています。



問 これからの本市の産業地（工業・物流など）について、どのように誘導・整備していくべきだとお考えですか？ <1つに〇>

既存の産業地を適正に維持・管理したほうがよいと考える人が3割超、一方で今のままでよいと考える人が約2割。

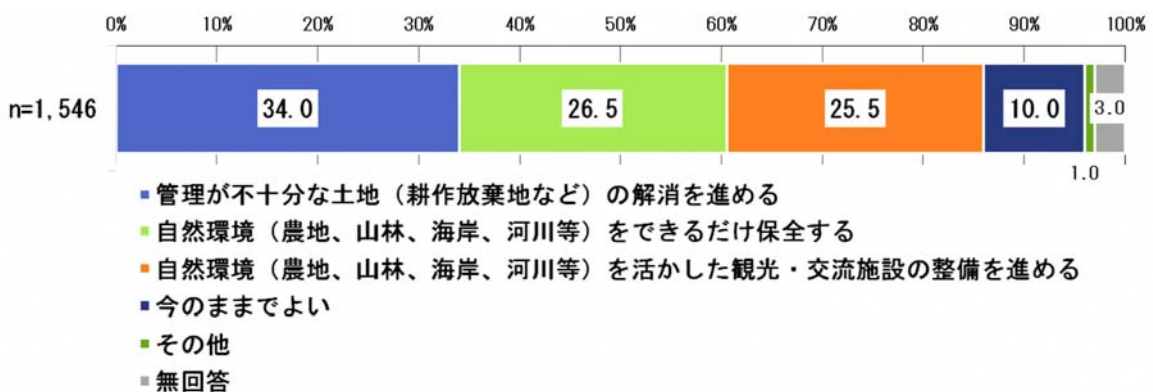
「既存の産業地を適正に維持・管理したほうがよい」が36.9%と最も多く、次いで「23号バイパスIC周辺などに新たな産業地を創出したほうがよい」（28.7%）の順となっています。



問 これからの本市の自然環境（農地、山林、海岸、河川等）について、どのようにしていくべきだとお考えですか？ <1つに〇>

管理が不十分な土地の解消を進めるべきと考える人が3割超。

「管理が不十分な土地（耕作放棄地など）の解消を進める」が34.0%と最も多く、次いで「自然環境（農地、山林、海岸、河川等）をできるだけ保全する」（26.5%）の順となっています。

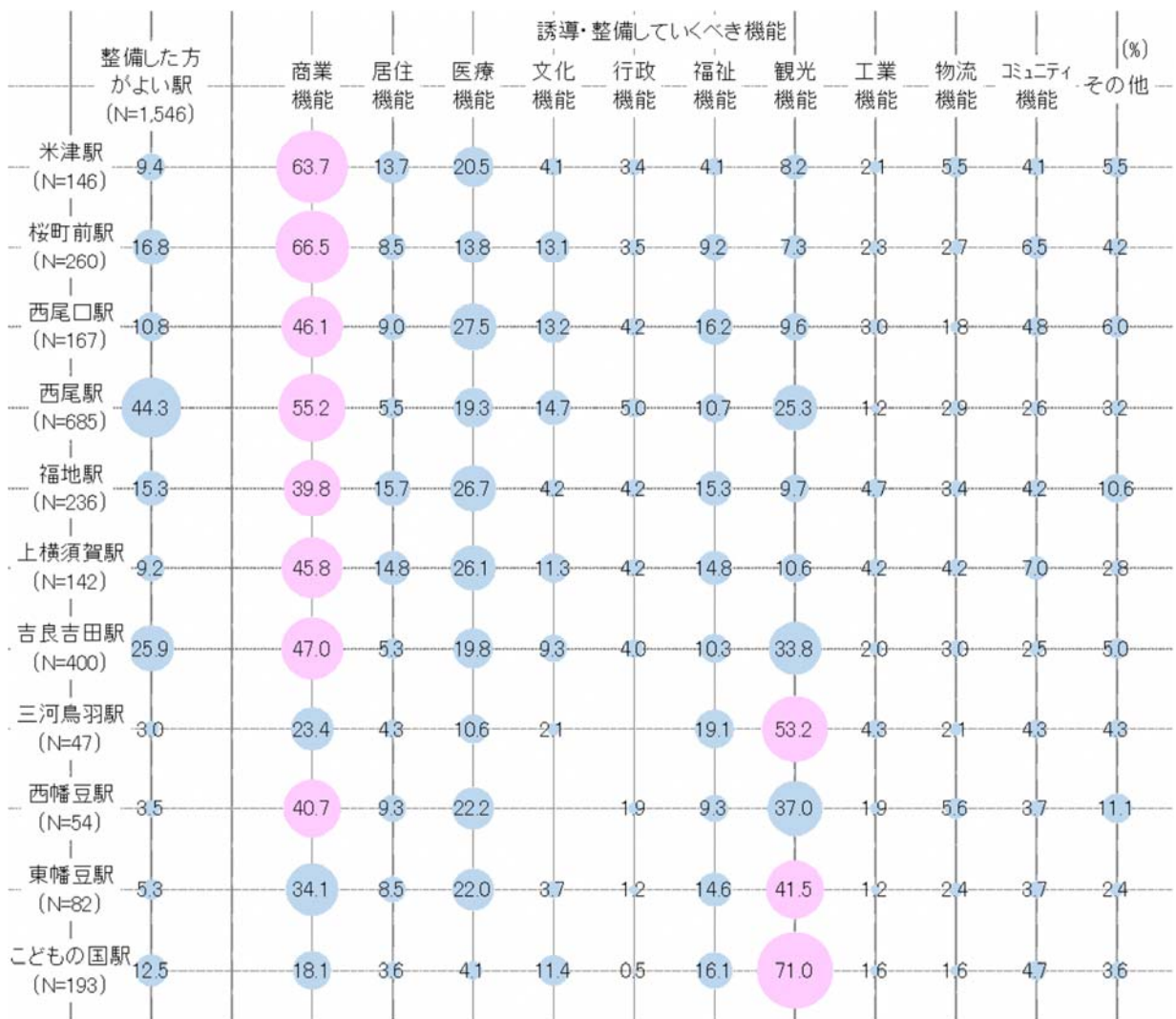


問 鉄道駅周辺について、施設の整備・誘導を行った方がよいと思う駅はどこですか？
 またその駅について、どのような都市機能を誘導・整備していくべきだとお考えですか？
 <駅は1つに、機能は2つまでに○>

整備・誘導を行った方がよいと思う駅は、西尾駅が最も多く、次いで吉良吉田駅、桜町前駅。誘導・整備していくべき機能は、中心地では商業機能を、郊外では観光機能を求める声が多い。

施設の整備・誘導を行った方がよい駅は「西尾駅」が44.3%と最も多く、次いで「吉良吉田駅」(25.9%)の順となっています。

施設の整備・誘導を行った方がよい駅と、その駅に必要な都市機能について、最も多かったのは『こどもの国駅』の「観光機能」が71.0%となっており、他には『米津駅、桜町前駅』の「商業機能」が6割超、『西尾駅』の「商業機能」と『三河鳥羽駅』の「観光機能」が5割台半ば、『西尾口駅、上横須賀駅、吉良吉田駅、西幡豆駅』の「商業機能」と『東幡豆駅』の「観光機能」が4割以上となっている。



8 自由意見

問 市政に対して、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

延べ 552 件の意見。分類別では社会基盤分野に関する意見が多い。

いただいた意見は、述べ 552 件となります。総合計画の基本目標で示されている 6 分野別に集計すると、最も多いのは「社会基盤分野」552 件、次いで「市民・行政分野」94 件の順となっています。

ご意見のカテゴリ	件数
産業振興分野	50
社会基盤分野	191
子育て・教育・文化・スポーツ分野	42
健康・福祉分野	36
自然環境・生活分野	54
市民・行政分野	94
その他	85
合計	552

※複数のご意見にわかれていた場合、それぞれのカテゴリに分割して計上しています。